# 国後（くなしり）島　～最も多くの日本人が暮らしていた島～

国後島は根室半島と知床半島との中間に位置する全長122kmの細長い島で、南端のケラムイ岬から別海町の野付半島まで16㎞の近さです。面積は1,489.9㎢あり沖縄本島よりも大きい島です。

四島の山で最高峰の爺爺(ちゃちゃ)岳(1,772m)等がそびえる火山島で温泉は10数カ所あり、材木(ざいもく)岩やローソク岩などの景勝地があります。

島には、泊(とまり)村、留夜別(るやべつ)村の2つの村があり、四島で一番多い1,327世帯、7,364人の日本人が暮らしていました。

地図：国土地理院